

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和5年2月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇早や2月になりました

節分、立春、…バレンタインデー…と、暦の上では春ですが、まだ寒さの真っ只中です。

日本のバレンタインデーといえば「女性から男性へチョコレート贈る日」として定着しています。バレンタイン発祥地 イタリアでは別名「恋人たちの日」といい、恋人同士で贈り物を交換したり食事をしたりするのが主流だそうです。

好きな人にあげる「本命チョコ」に加え、「義理チョコ」、そして仲のよい友達へ贈る「友チョコ」と、チョコレートを贈る対象が広がってきています。

ひよこの会は、毎年“きょうされん事業”の「バレンタイン&ホワイトデー企画」に参加し、多くの方々に、その活動に賛同、協力していただいています。

今年も注文していただいたチョコレートを、2/10(金)までに届けることができました。きっとそのチョコレートは贈り主の想いといっしょに大切な友に届いたことでしょう。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
会計報告は精算終了する次回までお待ちください。

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています



◇新型コロナウイルスに関して

新型コロナウイルスの発生から3年余りが経ちました。政府は感染症法上の分類を5/8(月)から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引下げると発表しました。

感染症法の類型は、感染症を予防し、流行を抑えるために、ウイルスや細菌といった病原体を、感染の拡がり易さや症状の重症度など危険度に応じて5段階に分類したものです。発生当初は、感染症法上の2類相当に分類されていましたが、無症状の感染者も感染を広げることなどその性質が分かってくるにつれ、既存の類型では対応が困難となり、令和3(2021)年2月に、「新型インフルエンザ等感染症」という新たな分類になりました。

5類への引下げに伴い、新型インフルエンザ等対策特別措置法の対象ではなくなるため、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」も廃止ということになるでしょう。感染者の外出自粛や医療費の負担、マスク着用、医療機関への受診など、これまでの対策が大きく変わりそうです。

さて、私たちはこれから新型コロナウイルスに対してどう対応していけばいいのでしょうか。政府の、行政の方針が変更になったからといって、新型コロナウイルスの感染が終息したわけではありません。最近の新聞報道によれば、新型コロナウイルスの新規感染の発生クラスターは、高齢者施設に集中しているようで、学校とか医療機関での若干の報告がみられます。

私どもの「にじと風」では、利用者、その家族、職員にパラパラと感染者が発生していますが、早めの対応で拡がらずに済んでいます。施設職員が感染を施設に持込まないように、抗原検査の活用のほか、定期的なPCR検査を実施しています。

1/16(月)、2/13(月)に検体採取した検査結果は職員全員の陰性を確認しました。終息まであと一息、今までの基本的対処行動を忘れないで続けましょう。

◇2月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	1/13(金)～ きょうされん物品販売(バレンタインチョコ)		0	(商品のお届け終了、精算待ち)
2	1/14(土)、9:00-10:00	資源回収	3,586	大野晃
3	2/5(日)	市役所フリマ	0	(新型コロナウイルスの影響を考慮し中止)
4	2/11(土)、9:00-10:00	資源回収	0	大野晃/津田夏絵(実績報告待ち)

◇私たちの活動、新型コロナ禍の終息に向けて

ここ3年間は、コロナ禍で自粛、自粛の生活を余儀なくされてきましたが、ひよこの会も活動が制約されてしまいました。ここいらで、会の活動の原点をいま一度確認をしたいと思います。

☆ライフサポートファイル書こう会の再開

コロナ禍の間、開催できずにいます。

“ライフサポートファイル”ってな～に?、という人がほとんどかもしれません。

地道にこのファイルに取り組んでいる人たちとともに「書こう会」を再開したいものです。

☆勉強会の立上げ

コロナ禍で、自粛、自粛、…の間、障害児者を取巻く環境がどんどん変わってきています。

“こども家庭庁”の設置もそのひとつです。

でも、障害を抱える当事者、その家族にとっての困り事は、ず～と続いています。

当事者、その家族自身でその困り事を解決することは難しい、周りの人たちの助けが必要です。

私たちは、障害を抱える当事者、更に自身のために、もっと「知ること」が必要です。

*何を知っておくべきか。

*困り事の整理

*先人の知恵を取り入れる

*先人障害者団体の見学、等々

☆八千代遊・友・バザールの再編と再開

八千代市役所の駐車場を借りて、毎月第一日曜日にバザールを主催してきました。

最近ではコロナ禍の影響で開催を自粛しています。

コロナ禍でどこの福祉団体も経営は厳しく、四苦八苦のところほとんどだと思われまます。

そこで、これら福祉団体の運営の一助となればと、「福祉バザール」と銘打って、来年度に向けて新たなスタートを目指します。



◇これからの予定

- ・1/13(金)～ きょうされん(バレンタインチョコ販売)(精算)
- ・2/1(水)～2/28(火) 第14回千葉県障害者グループホーム大会(WEB配信)
- ・3/5(日) 市役所フリマ(八千代 遊・友・バザール) /⇒中止
- ・3/11(土)、9:00-10:00 資源回収
- ・3/11(土)、10:00-11:00 にじと風保護者会

◇編集後記

政府の新型コロナウイルス感染症法上の分類を5月から「5類」に引下げると決めたことにより、世の中は大きく動くと思われまます。

新型コロナウイルス感染の心配がなくなるわけではありませんが、終息を期待してこれからをどうしていくかを具体的な準備をしなければと思います。

(吉野康生記)